

OMRON

形 ZW-XF70□□R

ファイバ同軸変位センサ
延長用ファイバケーブル

取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用に際しては、次の内容をお守りください。

- 電気の知識を有する専門家がお取り扱いください。
- この取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解のうえ、正しく使用ください。
- この取扱説明書はいつでも参照できるように大切に保管してください。

オムロン株式会社

9531986-0B

© OMRON Corporation 2016 All Rights Reserved.

安全上のご注意

● 警告表示の意味

警告	正しい取扱いをしなければ、この危険のために、軽傷・中程度の傷害を負ったり万一の場合には重傷や死亡に至る恐れがあります。また、同様に重大な物的損害をもたらす恐れがあります。
注意	正しい取扱いをしなければ、この危険のために、軽傷・中程度の傷害を負ったり、あるいは物的損害を受けるおそれがあります。

● 警告表示

警告
安全を確保する目的で直接的または間接的に人体を検出する用途に本製品は使用できません。 人体保護用の検出装置として本製品を使用しないでください。
LED光を見続けるとまれに視力障害を起こすことがあります。 LED光を直視しないでください。

安全上の要点

以下に示すような項目は安全を確保する上で必要なことですので必ず守ってください。

- ファイバケーブルの取り扱いについて
以下のことを守ってお使いください。ファイバケーブルが破損する原因となります。
 - ファイバケーブルの曲げ半径は、20mm以上で使用してください。
 - ファイバコネクタの根元部分に、曲げによるストレスがかからないようにしてください。
 - ファイバケーブルを強く引っ張らないでください。
 - ファイバケーブルを踏んだり、重いものを載せないでください。
 - ファイバケーブルにねじりストレスを与えないでください。
 - 水・油・化学薬品の飛沫やミスト雰囲気がある場所では使用しないでください。
- 引火性、爆発性ガスの環境では使用しないでください。
- 本体の分解、修理、改造、加圧変形、焼却などは絶対にしないで下さい。
- 必ずロックされていることを確認してからご使用ください。
- ファイバケーブルを切断しないでください。切断部のガラスで怪我をするおそれがあります。また切断すると正常に動作しません。
- 廃棄するときは、産業廃棄物として処理してください。
- 原子力や人命に関わる装置などの安全回路には使用しないでください。
- 方が一、異常を感じたときには、すぐに使用を中止し、電源を切った上で、当社支店・営業所までご相談下さい。

使用上の注意

製品が動作不能、誤動作、または性能・機器への悪影響を防ぐため、以下の事を守ってください。ファイバケーブルが破損する原因となります。

- 仕様、定格を守ってお使いください。
- ファイバケーブルの端面には触れないでください。性能劣化の原因となります。触れたり、汚れたりした場合は、オプション品形ZW-XCLまたは、市販の専用ファイバクリーナまたは、乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。なお、アルコールをしみこませた布は使用しないでください。汚れが再付着する恐れがあります。
頻繁にセンサヘッドを挿抜される場合、繰り返し使用可能な市販の専用ファイバクリーナとして、下記の製品を推奨します。

品目	型番	メーカ
NEOCLEAN-M	ATC-NE-M1	エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジ株式会社

・連絡先

日本国内
(お見積り)
URL
http://keytech.ntt-at.co.jp/optic1/index_s_contents_2.html
(その他、技術的なお問合せ等)
会社名 NTT Advanced Technology Corporation
住所 Muza Kawasaki Central Tower, 1310
Omiya-cho Saiwai-ku, Kawasaki-shi,
Kanagawa, 212-0014, Japan
TEL +81 44 589 5894
URL http://www.ntt-at.com/product/optical_cleaner/

日本以外
(お見積り)
URL
http://www.ntt-at.com/product/optical_cleaner/Distributors.html
(その他、技術的なお問合せ等)
会社名 NTT Advanced Technology Corporation
住所 Muza Kawasaki Central Tower, 1310
Omiya-cho Saiwai-ku, Kawasaki-shi,
Kanagawa, 212-0014, Japan
TEL +81 44 589 5894
URL http://www.ntt-at.com/product/optical_cleaner/

- ファイバケーブルを外している場合は、付属の保護キャップをファイバケーブルのコネクタに必ず装着してください。保護キャップを外したまま放置すると、異物付着により誤動作のおそれがあります。
- ファイバケーブルの抜き差しを行った場合は、センサヘッドの校正を行ってください。センサヘッドの校正の方法はユーザーズマニュアルをご参照ください。
- ファイバケーブルの延長は1本のみです。
- 6.5m以上の延長用ファイバケーブルを接続した場合、測定周期(露光時間)の設定範囲が変わります。詳細は、ユーザーズマニュアルの「測定周期を設定する」を参照してください。

■ 保護キャップへのストラップの取付け

保護キャップに付属のストラップを取り付けます。

重要

- 保護キャップをファイバコネクタから取り外している際は、付属のストラップなどを用いて保管してください。
- 保護キャップを取付けたストラップをファイバケーブルに取付ける場合は、ケーブルベア等に通す際、保護キャップやストラップが引っかかるようにご注意ください。
- ファイバケーブルをコントローラから外す際は、必ず付属の保護キャップを装着してください。保護キャップを装着しない場合、端面に汚れが付着し、性能劣化の原因になります。

■ ファイバケーブルの延長

延長用ファイバケーブル、および同梱の接続アダプタを使用します。延長用ファイバケーブルの接続後、ファイバケーブル長の設定およびセンサヘッド校正を必ず実施してください。
ファイバケーブル長の設定方法はユーザーズマニュアルをご参照ください。

重要

- 延長用ファイバケーブルには、方向性があります。必ず銘板がついている側をコントローラに接続してください。逆向きに接続した場合、光信号の伝達が行えず、正しい測定ができません。
- 逆向きの状態で標準ファイバケーブルと延長用ファイバケーブルを無理に接続させた場合、故障の原因になります。
- ファイバケーブルの延長は1本のみです。
- ファイバコネクタを持って接続すると、正しく接続できません。

■ ファイバケーブルの接続

ファイバケーブルはファイバコネクタ突起部とコントローラのファイバアダプタ溝部が合う方向で取付けます。また、ファイバケーブルの接続時は必ずファイバケーブルのプッシュ部を持って取付けます。

下記図のファイバケーブルプッシュ部（黒色部）を持ち、ファイバアダプタ溝部とファイバコネクタ突起部の向きを合わせて、カチッという音になるまで挿入する。

重要

- ファイバコネクタを持って接続すると、正しく接続できません。

■ 定格 / 性能

項目/形式	形ZW-XF7002R	形ZW-XF7005R	形ZW-XF7010R	形ZW-XF7020R	形ZW-XF7030R
適用コントローラ	形ZW-7000□				
適用センサヘッド	形ZW-S70□□				
周囲温度範囲	動作時: 0～50℃、保存時: -15～+60℃ (ただし、氷結・結露しないこと)				
周囲湿度範囲	動作時／保存時: 35～85%RH (ただし、結露しないこと)				
振動(耐久)	10～55Hz (片振幅0.35mm)、X/Y/Z方向 各50分				
衝撃(耐久)	150m/s ² 、6方向、各3回(上下・左右・前後)				
ファイバ長さ	2m	5m	10m	20m	30m
材質	ケーブル被覆部:PVC コネクタ部:PBT 接続アダプタ:PEI				
最小曲げ半径	20 mm				
質量	約25g	約45g	約80g	約145g	約210g
付属品	接続アダプタ(形ZW-XFCM)、ファイバ保護キャップ(2個)、ストラップ(2個)、取扱説明書(本書)、ご使用上の注意				

■ 外形寸法図

(単位: mm)

■ ファイバケーブルの取外し

右記図のファイバコネクタ部（黒色部）を持ち、矢印の方向に引く

重要

- ファイバケーブルのプッシュ部を持って取外しすると、プッシュが外れてしまいます。必ずコネクタ部を持ってください。

■ 形 ZW-XCL での清掃方法

- クリーナの取り出し
クリーナの先端部分を汚さないように袋の中からクリーナ 1 本を取り出して下さい。

- コントローラ側ファイバコネクタ端面の清掃
ファイバアダプタのシャッターを開き、ファイバの端面を上下に 3 往復程度拭いてください。

- センサヘッド側ファイバケーブル端面、延長用ファイバケーブル端面の清掃
ファイバケーブルのキャップを外し、ファイバの端面を 3 往復程度拭いてください。

重要

- クリーナの使用回数は1回です。再利用すると端面にゴミや傷がつき、誤動作や測定誤差の原因となります。使用後は廃棄してください。
- ファイバクリーナは必ずクリーニング部の布（白い端面）で清掃してください。

■ 関連マニュアル

Man. No.	形式	マニュアル名称
SCEA-702	形ZW-7000□ /5000□	ファイバ同軸変位センサ 形ZW-7000/5000シリーズ ユーザーズマニュアル

ご承諾事項

当社商品は、一般工業製品向けの汎用品として設計製造されています。従いまして、次に掲げる用途での使用を意図しておらず、お客様が当社商品をこれらの用途に使用される際には、当社は当社商品に対して一切保証をいたしません。ただし、次に掲げる用途であっても当社の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合は除きます。

(a) 高い安全性が必要とされる用途 (例:原子力制御設備、燃焼設備、航空・宇宙設備、鉄道設備、昇降設備、娯楽設備、医用機器、安全装置、その他生命・身体に危険が及ぶ用途)

(b) 高い信頼性が必要な用途 (例:ガス・水道・電気等の供給システム、24時間連続運転システム、決済システムほか権利・財産を取扱う用途など)

(c) 厳しい条件または環境での用途 (例:屋外に設置する設備、化学的汚染を被る設備、電磁的妨害を被る設備、振動・衝撃を受ける設備など)

(d) カタログ等に記載のない条件や環境での用途

* (a)から(d)に記載されている他、本カタログ等記載の商品は自動車（二輪車含む、以下同じ）向けではありません。自動車に搭載する用途には利用しないで下さい。自動車搭載用商品については当社営業担当者にご相談ください。

* 上記は適合用途の条件の一部です。当社のベスト、総合カタログ、データシート等最新版のカタログ、マニュアルに記載の保証・免責事項の内容をよく読んでご使用ください。

オムロン株式会社

インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

●製品に関するお問い合わせ先
お客様相談室

フリーダイヤル

0120-919-066

直通

携帯電話・PHS・IP電話などではご利用いただけませんので、下記の電話番号へおかけください。

電話 055-982-5015 (通話料がかかります)

■営業時間：8:00～21:00 ■営業日：365日

●FAXやWebページでもお問い合わせいただけます。

FAX 055-982-5051 / www.fa.omron.co.jp

●その他のお問い合わせ

納期・価格・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン販売員にご相談ください。

オムロン制御機器販売店やオムロン販売拠点は、Webページでご案内しています。

A

2014年7月

